

福岡県移住者子弟留学生

第 3 回報告書（10～12 月）

ブラジル福岡県人会

横山 江藤 みゆき レジーナ

九州大学大学院
システム情報科学府

10 月

今月の初めに茶道教室へ行きました。日本の文化を身近に感じましたし、なかなか経験出来ない事なのでとても勉強になりました。

丸尾さんの家でタコスパーティをしました。九大のメキシコの方とめぐみちゃんが生地を 1 から作ってくれたり、タコスに入れる牛肉とかも調理してくれました。凄く美味しかったです！

その次の日に家族会の皆さんと姪浜でバーベキューをしました。10 月なのにまだまだ夏みたい暑いので準備とか大変でしたが、いっぱい食べて、おしゃべりして楽しい 1 日になりました。

福岡の観光地を巡るバスツアーに海外福岡県人会世界大会青年の集いに参加するまさあきさんとかなとさんと県費のひでおくんと参加しました。海の中道や太宰府、久留米へ行ってコスモスやコキアを見ました。前日の天気あまり良くなかったのが、心配していましたが、当日雲が一つもない快晴で気持ちよかったです。お花も綺麗に咲いていました。

今月の新たな発見は、秋がない！そろそろ秋に入るのかなあ、と思っていたら急に「寒っ」となりました。紅葉も中々なく、ああ私の 1 番好きな季節が、、、となくなりつつある秋を恋しく思う今日このごろでした。





11月

今月は福岡県人会の世界大会が開かれました。私たち県費は、初日から色々サポートに回ってお手伝いしていました。この様な大会が日本で開かれるのは、6年ごと。今年、自分がある年に行われたのは、凄くラッキーだと思います。世界中の県人会から沢山の人がお越しになって、色んな方と出会い、お話が出来てよかったです。皆さんがとても温かくて自分の年を開かれて良かったと思いました。

世界大会中と並行して私は家族と出掛けたりしていたので、この1ヶ月は体力的に大変でした。

世界大会の後はお母さんと一緒に昔住んでいた豊橋へ行ったり、神奈川に住んでいる知り合いに会ったりしました。とても充実した1ヶ月になりました。



12 月

先月の終わりに幼馴染の 2 人と一緒にディズニーへ行きました。10 年ぶりのディズニーは、とても楽しくてやっぱり夢の国だなとなることばかり。いつ行っても楽しいところだと改めて感じました。

今月の 8 日は私とひでおの誕生日でした。私はみんなでワイワイするのがあんまり好きではないので、1 人で時間を過ごしました。ランチはちょっと高いところへ行ったり、ショッピングで冬服を買ったりと充実した 1 日になりました。13 日にみんなと集まって居酒屋でちょっとしたお祝いをしました。お店のチョイスはミスりましたが、楽しかったので結果オーライです

21 日に草野町で餅つきをしました。初めてのことで分からないことだらけ

杵は思ったより軽かったのですが、餅をつく時に力を入れないといけなかったのが大変でした。そのあとは、餅を丸める作業に移りました。私のお母さんがブラジルでやっているなのでその作業は簡単でした。帰る前に、地元の方からお餅をいただいて帰ってから美味しくいただきました。結構ストレス発散出来るので、オススメです！

クリスマスは寮の数人でピザを買って、食べて、いっぱい喋って、いっぱい笑った日になりました。

今年も残すところ数日。いろんな方にお世話になったこの 2025 年は忘れられない年になりました。とても濃く、充実した 1 年でした。本当にありがとうございました！

あとは、部屋の大掃除をして気持ち良く新年を迎えられたらと思っています！



ブラジル福岡県人会 麻生 エニオ 崇雄

九州産業大学造形短期大学部 造形芸術学科

10 月

こんにちは！こちらは 10 月のレポートです。

やっと涼しくなってきましたね。秋が大好きだから、いつ来るだろうと不安でした。

今月は色んなところへ行きました。花を見に行ったり、旅行をしたり、親戚の故郷を訪ねたりしました。

ヒガンバナは私の好きな花の一つで、いつか実際で見たいとずっと思いました。福岡県で一番咲いている場所は宮若市の犬鳴川河川公園らしくて、そこへ見に行きました。着いた時、ヒガンバナはよく咲いていましたが、いくつかの花はもう枯れていました。生で見るととても嬉しくて、本当に綺麗でした。

あまり写真を撮れなかったが、スポーツの日の祝日は小戸公園で家族会のバーベキューがありました。雰囲気がとても良くて、食べ物もとても美味しかったです。また今度小戸公園に遊びに行きたいです。

今月は友達とユニバーサルスタジオに行く予定で大阪へ行きました。ジェットコースターに乗って、色んな場所を観光して、たくさんおしゃべりをして、とても疲れたけど数日間の楽しい旅行でした。

私は鞍手町にルーツを持っているので、そこに親戚が連れて行ってくれました。街を少し歩き、その後、中洲でとても美味しい食事を楽しみました。翌日、親戚がいる飯塚市を訪ねました。会ったことはなかったのですが、とても温かく迎えてくれました。また必ず訪ねたいと思います！

来月は世界大会のため忙しくなると思うけど、楽しみにしています！よろしくお願いします。



11月

こんにちは！11月のレポートです。

この1ヶ月はとても特別で、色んな活動がありましたね。

まず始めに、家族会の安恒さんのヨットに乗る機会がありました。姪浜から出発し、能古島を通して百道浜まで進み、福岡タワーやPayPayドームの近くまで行きました。とても心地よい体験で、また乗れる機会があれば嬉しいです。

そして3年に一度「海外福岡県人会世界大会」が開催されますが、今年は第12回でちょうど福岡で行われ、世界中の福岡県人会の方々と会うことができました。特別な晩餐会や若者の交流会、福岡各地へのふる里巡りなど、とても大規模なイベントで、多くの方と話すことができて本当に良かったです。そして、黒毛和牛はとても美味しかったです！

国際交流センターとスタッフの皆さんは、きっとこのイベントの準備でとても大変だったと思います。本当にお疲れさまでした！

山登りが久しぶりで、県費の香と秀雄と一緒に、寮の近くにある立花山に登ることにしました。隣の三日月山には以前登ったことがありますが、今回の立花山の方がよかったです。天気もとても良く、山頂からの景色も綺麗で、自分が住んでいる地域から百道浜まで見れました。

月末には、久留米の家族会に招待されて柿狩りに行きました。原田駅に着くと、家族会の皆さんが農園まで連れて行ってくれました。美味しいお弁当を食べて、甘くておいしい柿をたくさん収穫しました。また、そのとき家族会の方に「柿が赤くなると医者が青くなる」ということわざも教えていただきました。

帰り道には、筑前町安の里公園ふれあいファームに立ち寄り、藁で作られた巨大な山犬の作品を見ました。2015年から毎年違う作品が作られているようです。

このレポートを書いている今、私は岐阜県に向かっているところで、岐阜日伯協会がするブラジルシュラスコに参加する予定です。その詳細は来月のレポートでお伝えします！



12月

みなさん、こんにちは。

今月のレポートは岐阜への旅行と二つの家族会の活動について報告したいと思います。

先月の終わりに、岐阜日伯協会が主催する日本在住ブラジル人奨学生向けのシュラスコに参加するため、岐阜へ行きました。ブラジル人の友達に会って、とても楽しいイベントでした。翌日は、協会の皆さんが市内を案内していただき、岐阜城を見学しました。秋だったので、きれいな紅葉も楽しむことができました。

その後、私は高山市へ移動して、ユネスコ世界遺産の白川郷を訪れました。とてもきれいな村で、家の造りも印象的でした。おかげさまでクマを一匹も発見しませんでした。次は冬に行って、屋根に雪が積もった景色を見てみたいです。

今月の初めには、大濠公園で家族会の皆さんと一緒に茶道体験をしました。着物を着て、美味しいお菓子と一緒に茶をいただきました。茶道は今回で三回目でしたが、参加人数が多くて少し緊張しました。それでも、とてもいい思い出になります。

また、月末には家族会に草野町で餅つき体験に招待されました。餅つきは初めてでしたが、とても楽しかったです。その後は久留米市世界のつばき館を訪れ、つばき油について学びました。最後に、家族会の皆さんと一緒にラーメンを食べて、とても楽しかったです。

今年もうすぐ終わりますが、国際交流センターと家族会の皆さんのおかげで、とても充実した一年になりました。本当にありがとうございました！

それでは、良いお年をお迎えください。



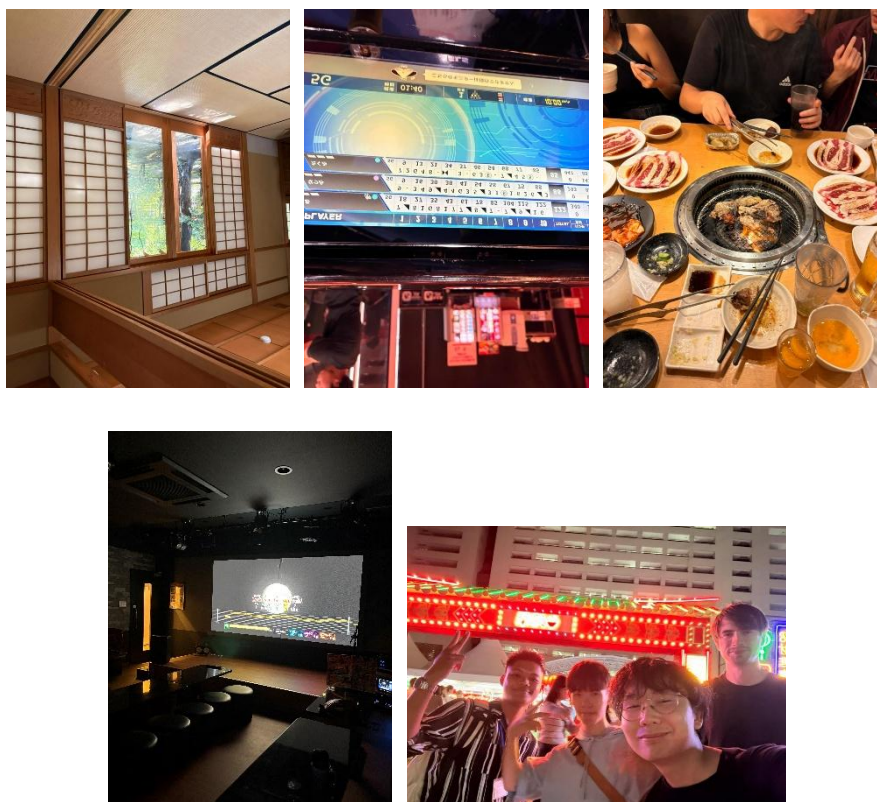
ブラジル福岡県人会

田仲 金田 明男 チアゴ

九州大学大学院
システム情報科学府

10月

10月に入り、ようやくまた寒さが戻ってきました（少し戻りすぎたかもしれません。日本の夏の暑さが早くも少し恋しくなっています）。夏休みが終わり、ゼミも本格再開。新学期の飲み会があり、講演や通常のゼミのルーティンも戻ってきました。友だちともいろいろ活動できて、ボウリングに行ったり、福岡のあちこちを散策したり、全体的に満喫できました。家族会のみなさんが主催してくれた素晴らしいバーベキューもあり、ほかにもいくつかの集まりがあって、とても良い経験になりました。さらに、日本で有名な茶道（お茶会）も体験することができ、こうした大切な行事を味わえることにただただ感謝しています。福岡という活気にあふれた街の美しさにも、以前より気づけるようになりました。街を歩いていると、あちこちでイベントが開かれています。先日は友だちと天神の通りを歩いていたら、ふと公園の中で台湾のフェスティバルに出くわしました。こうした人との交流や、この県に満ちるエネルギーこそが、この場所を素晴らしいところにいるのだと信じています。



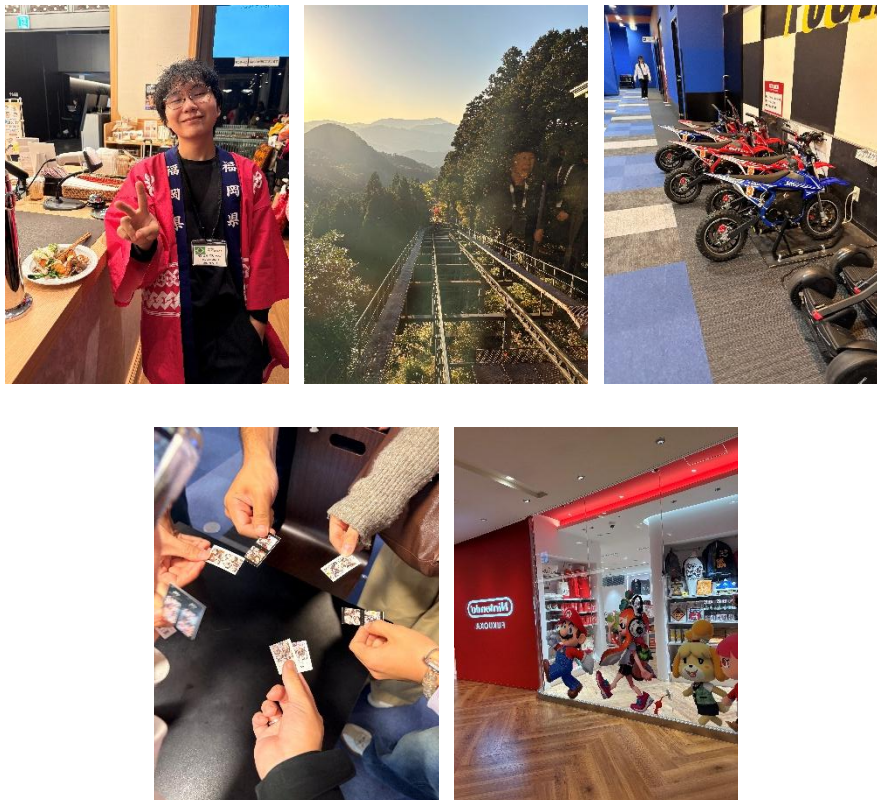
11月

11月には、私たち奨学生にとってとても重要なイベントである「福岡県人会世界大会」が開催されました。私は2025年度の奨学生としてブラジル代表の一人として参加し、自分なりにできる限りのお手伝いをさせていただきました。ブラジル県人会の懐かしい方々が、遠くから福岡まで来られたのを見て本当に嬉しく思いました。また、さまざまな国から来られた多くの方々とも出会うことができ、お手伝いを通して交流できたことが大変うれしかったです。2025年という節目の年に、このような大切なイベントに参加できたことをとても光栄に感じています。そして、自分の家族がこの素晴らしく温かい福岡という県にゆかりがあることを、改めて誇りに思いました。心から感謝しています。

しかし、11月は世界大会だけではなくありませんでした。日本語の授業やセミナーも多くあり、少しずつ上達していると感じています。また、福岡でできた友人たちともたくさん会い、とても楽しい時間を過ごしました。九州大学の文化祭「九大祭」にも行き、友人たちの出し物を見たり、一緒に参加したりして、とても素晴らしい経験になりました。

さらに、新しい友人たちと一緒に「ラウンドワンスタジアム」に行き、バドミントン、バスケットボール、野球、テニス、アーケードゲーム、電動自転車、カラオケ、そして有名なプリクラなどを一日中楽しみました。素敵な仲間に囲まれていることに本当に感謝していますし、自分も少しでも彼らの力になれていたら嬉しいです。

また、私は昔からゲームや電子機器、テクノロジーが大好きで、子供の頃からの夢の一つが叶いました。それは、私の子供時代に大きな影響を与えた企業の一つである「任天堂」が、ここ福岡に新しい店舗をオープンしたことです。さらに今年「ポケモンセンター福岡」の新店舗オープンにも立ち会うことができ、本当に幸運でした。これらの素晴らしい経験を通して、支えてくださったすべての方々に心から感謝し、このレポートを真心を込めた「本当にありがとうございました」という言葉で締めくくりたいと思います。



12月

12月は、行事やイベントが多く、とてもにぎやかな一か月でした。月の初めには、今年最後のセミナーに参加しました。集中が求められる時間でしたが、無事に終わったときには大きな安心感もありました。友人たちと何度かカラオケにも行きましたが、特に印象に残っているのは、大濠公園へ行ったことです。そこで初めて着物を着る体験をし、以前練習していた茶道の茶会にも参加しました。とても貴重で楽しい経験で、家族のルーツにつながる日本文化をさらに深く感じることができました。

最近日本の冬がとても寒く（ブラジルと比べると特に）、以前から食べてみたかったしゃぶしゃぶを日本で初めて食べました。とてもおいしく、またぜひ食べたいと思っています。友人たちで行ったレストランでは、料理やお肉を運んでくる小さなロボットがいて、それもとても面白く感じました。

また、友人の一人がバーで働いており、「仕事しているところを見においで」と誘ってくれました。彼女が私たちのために特別なドリンクを作ってくれて、とても新鮮で興味深い体験でした。バーテンダーの友人がいるのは本当に楽しいです。

さらに、クリスマスの過ごし方が日本とブラジルで少し違うことにも気づきました。ブラジルでは、クリスマスはより大きな行事で、12月後半は休みになる人も多く、街全体もクリスマスの雰囲気になります。しかし日本では、私には比較的ふだんに近い日として感じられました。24日と25日も多くの友人が働いており、私自身も授業やセミナーが通常通りありました。この時期の文化的な違いを実感しました。

一方で、最も印象に残っているのはクリスマスのパーティーです。日本で2回クリスマスパーティーに参加しました。1回目は日本にいるブラジル人の仲間たちと、2回目は福岡でできた友人たちと行いました。ブラジル人同士のパーティーはとても楽しく、最後はみんなでカラオケにも行きました。

普段、クリスマスは家族と過ごすことが多かったのですが、日本では友人や恋人と過ごす人が多いことも知りました。私の場合は、福岡でできた友人たちと、友人の家で過ごしました。みんなでたこ焼きパーティーをしたり、プレゼント交換をしたり、たくさん話したり、いろいろなゲームをして夜遅くまで楽しみました。そして、少しだけでしたが、人生で初めて雪を見ることができました。ずっと雪を見てみたいと思っていたものの、これまで機会がなかったので、今回の体験は特に嬉しかったです。12月は忘れられない、とても楽しく思い出深い一か月になりました。





ブラジル福岡県人会 秋吉 マルシオ 秀雄

九州大学
農学部

10月

今月の初めに、茶道のリハーサルに参加しました。見るのも参加するのも初めてでしたが、とても興味深かったです。お茶を点てる人といたく人、両方の立場から学ぶことができ、それぞれの動作に意味があることを知ることができました。ただ、長い時間正座をするのは少し大変でした。

その後、平尾霊園の清掃活動にも参加しました。こうした活動は初めてでしたが、自分の先祖がそこに眠っているわけではなくても、少し自分のルーツとつながるような気持ちになりました。

また、花が好きなので、エニオさんと一緒に犬鳴川へ彼岸花を見に行きました。見頃は少し過ぎていましたが、それでもとてもきれいでした。天気も良く、たくさん写真を撮ることができて嬉しかったです。

さらに、家族会が私たちのためにバーベキューを開いてくれました。とてもきれいな公園で、雰囲気も良く、楽しい一日になりました。少し暑かったですが、海のそばだったので時々涼しい風が吹いて気持ちよかったです。その公園がとても気に入ったので、また行きたいと思いました。

今月は、安恒さんのおかげでヨットにも乗ることができました。とても貴重で楽しい経験でした。姪浜からパイパイドームの近くまで行き、ドームや福岡タワーを背景に写真を撮りました。少し曇っていましたが、とても良い思い出になりました。

また、今月で夏休みが終わり、実験の頻度も増えてきました。現在は、ヤマブシタケからさまざまな化合物を抽出するための新しい手法を学んでいます。名前だけは聞いたことがありましたが、実際に実験を行うのは初めてです。新しいことをたくさん学んでいるので、理解を深めて、この貴重な機会を最大限に活かしたいと思います。

最後に、バスツアーにも参加しました。海の中道海浜公園や久留米、太宰府などを訪れました。カナトくんやマサアキくんと知り合うことができ、とても嬉しかったです。ツアー中にはたくさんのコスモスの花を見ることができ、とてもきれいでした。

今月は本当に盛りだくさんで、新しい経験がたくさんありました。どれも貴重な思い出になり、とても嬉しく思います。



11 月

11 月は活動やイベントがたくさんあって、本当に新しい経験ばかりのとても楽しい 1 ヶ月でした。

月の初めには九大祭がありました。学祭に参加するのは初めてで、映画やドラマで見ていた雰囲気を実際に体験できて感動しました。しかも、自分が入っているバレーサークルの屋台で少しお手伝いもして、クロッフルや団子を売っていました。

そのあとには海外福岡県人会世界大会があり、知っている方々と再会したり、新しい出会いやつながりもできました。特に印象に残っているのは、ふるさと巡りでまたいちの塩に行ったことです。塩作りの技術がとても興味深く、景色も素敵で、プリンもすごく美味しかったです。世界大会に参加できたことは本当に貴重な経験で、今年ここにいられることが幸運だったなと思いました。ゲストとしてもスタッフとしても関われたのが嬉しかったです。

今月はえにお君とかおりちゃんと一緒に立花山にも登りました。登っているときはそんなに期待していなかったのですが、山頂に着いたときの景色が予想以上にきれいで、登ってよかったと思いました。道もわりと登りやすかったので、またいつか行きたいです。

最後に、久留米の家族会のみなさんと柿狩りもしました。こういう体験は初めてでしたが、とても穏やかで楽しい日でした。柿の木の下でお昼ごはんを食べたり、家族会の方々と交流したり、木から直接柿を収穫したりして、とても貴重な経験になりました。



12月

今月の初めに、志村先生のご指導のもと、大濠公園でお茶会がありました。先月は、志村先生の授業で何度も茶道の練習に参加しました。

お茶会では、先生のサポートを受けながらお手前をし、家族会やセンターの方々にもお茶を点てました。

茶道には以前からとても興味がありましたが、ブラジルでは学ぶ機会がなかったため、今回のお茶会は本当に貴重で素晴らしい経験でした。このお茶会を通して、今年一年お世話になった大切な方々にお茶をお出しし、感謝の気持ちを伝えることができたことをとても嬉しく思います。自分で着物を選んで、たくさん写真を撮れたことも楽しかったです。

また、大学の友人に誘われて、彼が出演するオーケストラの演奏会を見に行きました。音楽を聴くことでとてもリフレッシュでき、良い経験になりました。

家族会では、久留米市草野地域で餅つきをしました。草野は、私の祖先がブラジルへ渡る前に住んでいた地域で、偶然にもとても縁を感じました。現地では、今も親戚が住んでいるかどうかを調べるのを手伝ってくださっている方々とお話することができました。その後、久留米つばき館を訪れ、見学もしました。

最後に、24日には寮で小さなクリスマスパーティーをしました。ピザを注文して、みんなで一緒に食べました。25日には、カオリと一緒にクリスマスのイルミネーションを見に行きました。



ブラジル福岡県人会 中尾 臼井 多美

九州大学大学院 地球社会統合科学府

10 月

皆さん、こんにちは！

こちらは 10 月のレポートです。

大学が始まって、授業のスケジュールも変わりました。今回は前の学期よりも授業を取ったので、もっと忙しくなりましたが、勉強はとても興味深くて、先生方からたくさん学んでいます。大学周辺では、もういくつかの木が紅葉し始めていて、とてもきれいです！葉の色が変わる過程を見るのは本当に素敵ですね。ブラジルではあまり見られない赤い葉で、今回はとても新鮮に感じています。

今月は、茶道の体験に行きました。茶道の作法やお茶を点てるための道具の使い方を学びました。正しい振る舞いやおもてなしの方法も教えてもらい、とても貴重な経験でした。

また、福岡県にルーツがあり、海外で亡くなった方々のために建てられた石碑を掃除する活動にも参加しました。この活動は、福岡市の平尾霊園で行われました。皆で協力して掃除をしたおかげで、あっという間に終わりました。

そして、週末には友達と一緒に大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行ってきました。ずっと私と友達が行きたかった遊園地で、特にジェットコースターに乗るのを楽しみにしていました！久しぶりに遊園地に行ったので、とても楽しくて、たくさんのアドレナリンを感じました。次の日には、大阪の万博記念公園に行って、コスモスの花を見ました。色とりどりのコスモスが一面に咲いていて、とてもきれいでした。

今月は急に寒くなりまして、すっかり秋の気配が感じられますね。これから寒くなるから、体温に気をつけて、暖かい飲み物で体を温めましょう。体調に気をつけましょう！



11月

皆さん、こんにちは！

こちらは11月のレポートです。

今学期は授業が多くて、クラスについていくために、週に150ページくらいの本や論文を読まなければいけない時もあります。

フィールドワークもあって、クラスの人々と警固神社の歴史や文化について学んだり、福岡のいろんな景色を歩いて見て回ったりして勉強しました。今月は大学の文化祭にも行ってきました。友達と一緒に九州大学の文化祭と九州産業大学の文化祭にも行きました。焼きそばとかフライドポテトとかもちとか食べました。全部とても美味しくて、学生たちが頑張っている感じがしました。

それから福岡で世界大会があって、通訳や受付などいろいろ手伝いました。みんなのおかげでうまく行って、本当に良かったです。いろんな国の人と話すことができて、楽しかったです。ほかのブラジル県費留学生のアキオと一緒に、ブラジルの紹介や豆知識を発表しました。

最近は料理にも挑戦していて、この投稿の写真にある即席パスタを作ったのですが、思ったより上手にできてびっくりしました。

最後に、久留米の家族会のイベント、柿狩りにも行きました。柿を取るのは初めてで、こんなに楽しいとは思いませんでした。その日は晴れていて、とても気持ちいい天気で最高の日でした。

あったかい物を食べたり飲んだりして体を温めましょう！



12月

皆さん、こんにちは！

こちらは12月のレポートです。

この二学期は学術的な文章を読む機会が増え、毎日集中して勉強に取り組んでいます。九州大学で学ぶ経験は、自分の知識を深めるだけでなく、考え方を広げてくれていると感じています。学ぶことの楽しさを実感しています。

キャンパスでは、今も紅葉が美しく、赤く色づいた葉がたくさん残っています。自然に囲まれた環境の中を歩くと、心が落ち着き、良い気分転換になります。天神や博多ではクリスマスマーケットをいくつか行きまして、どこも雰囲気が良く可愛らしかったです。私の出身国では12月は夏で暑いため、冬の寒さを感じながら過ごすクリスマスは新鮮で、特別な思い出になりました。

着物を着て茶道を体験する貴重な機会もありました。静かな空間の中で、動作一つ一つに心を込めることで、自然と気持ちが落ち着いていきました。相手を思いやる心や、場の雰囲気を大切にする考え方に触れ、日本文化の奥深さを感じました。このような素晴らしい体験ができたことに、心から感謝しています。

また、FOSA Winter Show に、寮で出会った友達と一緒に参加しました。その友達もダンスをしていて、二人でユニットとして出演することになりました。結果として1位をいただくことができ、大きな喜びと、とても光栄に感じています。支えてくださった方々や応援してくれた皆さんに、心より感謝しています。

最後に、家族会が主催したもちつきイベントに参加しました。とても温かく、楽しい時間でした。お米の準備から、もちをつき、形を整えるまで、すべての工程で協力が必要であり、一人一人の役割の大切さを強く感じました。寮に戻ってから食べたおもちは、できたてで柔らかく、とてもおいしかったです！

来年は、ずっと楽しみにしているいちご狩りにも行きたいと思っています。いちごが大好きで、いちごに関するものは何でも好きなので、今からとてもワクワクしています。茶道やもちつきなど、さまざまな行事を通して、このような貴重な機会を用意してくださった家族会の皆さんに、改めて感謝の気持ちを伝えたいです！

今年もたくさんの経験を通して、多くのことを学びました。来年が皆さんにとって、良い一年になることを願っています～！



パラグアイ福岡県人会

熊谷 博満

九州大学大学院
歯学府

10 月

10 月はとても忙しい月でした！でも、毎月がどんどん充実していく感じがして、本当に楽しいです。帰国まで残りわずかと日々実感しながら、いつも全力で楽しんでいます！

今月は、パラグアイ対日本の親善試合から始まりました。日本人の友達 2 人と一緒に観戦して、試合前にみんなで遊びに行ったりして、すごく楽しい一日でした。試合は残念ながら引き分けでしたが、パラグアイのゴールのときは思いっきり叫びました！

また、その友達と一緒に初めてアビスパ福岡の試合を観に行きました。だんだん仲が深まってきて、とても嬉しいです！

家族会の安恒さんと一緒にボートに乗ったり、僕のルーツについて記事を書きたいという記者さんからインタビューを受けたりもしました。祖父母のことを思い出して、とても感動しました。

先週末は、友達と一緒に糸島にも行ってきました。車でたくさんの場所を巡って、本当に感謝の気持ちでいっぱいです！

大学ではこれまで通りのスケジュールで、3 年生に教えるのがとても楽しいです。今は 12 月に教授陣に向けて発表するプレゼンの準備をしています。

以上が 10 月のレポートでした！これからも思いっきり楽しんでいきます！





11月

今月は本当に動きの多い1ヶ月でした。月初めから、母と叔母が世界大会に参加するために来日してくれて、2人を迎えることができたのは自分にとって大きな喜びでした。その一週間は、たくさんの感情があふれる毎日で、久しぶりの再会、新しい出会い、そしてこれまでの友情をさらに深めることができました。イベント期間中は毎日のようにみんなで食事に行ったり、街で遊んだりして、本当にめちゃくちゃ楽しかったです！

イベント後は、母と叔母と一緒に沖縄、名古屋、東京へ旅行し、親戚や友人たちと会い、多くの場所を巡りましたが、何よりも大切だったのは、家族の時間をゆっくり楽しめたことです。

そして旅の最終日、母と叔母を見送りました。今回の訪問には本当に感謝しています。

その後は普通の生活に戻り、大学院の研究を続けながら、友人たちとの時間も大切に過ごしています。

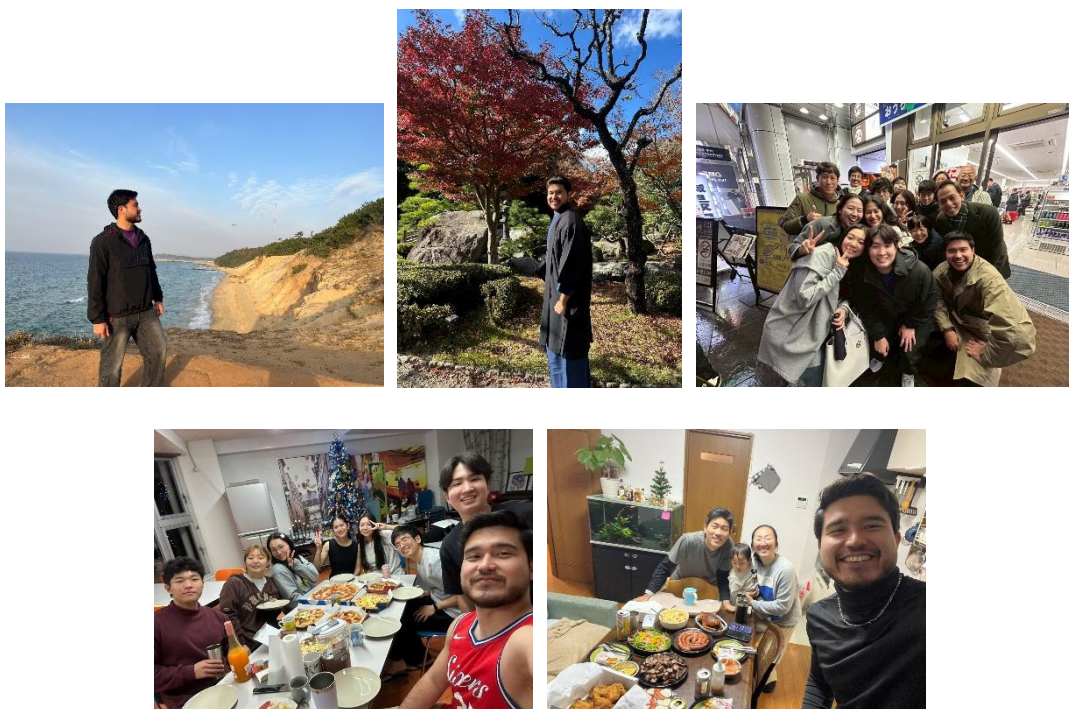


12 月

12 月は私にとって非常に充実した月でした。これまで訪れたことのなかった場所を引き続き巡ることができ、また、着物を着て茶道を体験する機会にも恵まれました。茶道は私にとって、日本文化を深く感じ、自身のルーツと向き合う大切な経験となりました。

さらに、大学での忘年会や、同級生との交流の機会も多くあり、日々人間関係がより深まっていることを実感しています。加えて、「バイオメテック歯科医療」をテーマに、学部内で発表を行う機会をいただきました。日本語を中心に、一部英語を交えながらの発表でしたが、この発表は私自身にとって非常に重要な経験であり、多くの努力を重ねて準備しました。

また、日本で初めてのクリスマスを迎えましたが、家族や友人に囲まれて過ごすことができ、心から感謝しています。今年も残りの時間を大切に、引き続き充実した日々を過ごすとともに、来年は残された貴重な期間を最大限に活かしていきたいと考えています。



パラグアイ福岡県人会 松尾 ベニテス 香

九州大学
法学部

10月

皆さん、こんにちは。

今月の要約をお届けします。秋風が吹き始めてからもう数日経ち、新学期も始まりました。

ここでは、いくつかのハイライトをご紹介します。

1 枚目の写真は、家族会のメンバーの方の趣味であるヨットセーリングの体験の様子です。この出会いは私にとってとても印象的でした。大学時代からのご友人同士であり、今でもこの趣味を通じて友情を育んでいるという話を伺い、長く続く友情の秘訣は何だろうと考えさせられました。

2 枚目の写真は、そのヨット体験の際に撮ったもので、西新の反対側から見える福岡の象徴的な建築物が映っています。

3 枚目の写真は、最近始まった着物の着付け教室の様子です。幼い頃から、日本の文化や伝統をできるだけ学ぼう教えられてきました。正直、まだ上手ではありませんが、この機会をとても楽しんでいます。そして、自分の趣味や生活の一部を共有しながら伝統を守り続けている方々に感謝しています。

4 枚目の写真は、櫛田神社の灯明（とうみょう）祭りの様子です。紙で作られた手作りの灯明が街中に飾られ、何千もの灯りが夜を照らしていました。温かい光に包まれた夜の雰囲気はとても幻想的で、多くの人々が神社を囲む灯籠の明かりを楽しんでいました。

そして最後に、寒い風が吹き始め、景色が変わる前に、家族会のメンバーとバーベキューを行いました。とても素敵な一日で、皆さんとより親くなる良い機会となりました。





11 月

11 月は、人生の中で何度でも繰り返し味わいたくなるような時間になりました。感情、美しい人たち、素敵な経験、そして新しい思い出にあふれた月でした。心を落ち着かせるような懐かしさと温かさが、すべての瞬間を包んでいました。

1 枚目の写真には、世界大会のフェアウェルパーティーでのパラグアイチームが写っています。このイベントはとても心に残るもので、若い人たちに自分のルーツを大切にすることを教えてくれる一方で、日本の若者が海外の県人会について知るきっかけにもなりました。

2 枚目の写真は、私たちが 2 人のケンピと一緒に登った立花山の頂上で撮ったものです。山からの街の景色は本当に素晴らしく、晴れた空と心地よい風の中で楽しむことができ、忘れられない時間になりました。

3 枚目と 4 枚目の写真は、家族会が毎年開催している柿狩りのときに撮ったものです。私はもともと柿があまり好きではありませんが、この経験はとても楽しいものでした。大切な友人たちと一緒に果物を摘みながら、素敵な時間を過ごすことができました。

最後の写真は、クリスマスマーケットでの私です。正直に言うと、福岡のどの季節も本当に素晴らしく、ほとんど魔法みたいです。天神の街をクリスマスのイルミネーションの中で歩くと、まるで夢の中にいるような気分になりました。

今月学んだことのハイライトとしては、茶道の授業が私にとっても大切なことを教えてくれました。それは、目に見えるものだけでなく、目に見えないものにも感謝すること。ひとつひとつの瞬間と、そのまわりにある静かな豊かさを大切にすることです。





12月

最初の二枚の写真は、餅つきの活動の様子です。私は以前から、伝統的な餅の作り方に大変興味を持っており、今月は実際に体験し、自分たちで作った美味しい餅を味わう貴重な機会を得ることができました。写真では、生地 の準備という大変な作業を終えた後、餅を丸めている様子をご覧ください。

三枚目の写真では、山々と寒い気候によって生まれた美しい景色を鑑賞することができます。

四枚目の写真は、私とエヴァンが写っており、共に弓道の稽古に励んでいます。私たちは、継続性をはじめとする、この武道が教えてくれる多くの教えを学ぶため、日々努力を重ねてきました。この写真は大会で撮影されたもので、残念ながら優勝することはできませんでしたが、多くの経験を得ることができました。

最後の写真は、県費の皆さんとの夕食の様子です。とても和やかな時間を過ごすことができ、またこのような機会が 持てることを願っております。

また、今月はタレントショーにも参加し、その中で親しい友人二人（うち一人は県費）が素晴らしいダンスを披露し、表彰を受けました。

皆様が素敵なクリスマスを過ごされ、良い新年を迎えられることを心よりお祈り申し上げます。





在ボリビア福岡県人会

林 明里 ロレナ

九州産業大学

芸術学部

10月

今月はスケッチブックの途中経過を初めて発表する予定があったため、いろいろな実験をしながら、とても忙しい日々を過ごしました。布や質感を組み合わせたり、絵の具や毛糸、ひもを使ったり、さまざまな染め方を試したりしました。

また、「コム・デ・ギャルソン」についてのリサーチを担当したので、ブランドの誕生からデザイナーについて、コレクションの内容、そして彼女が手がけた作品を一つ一つ分析し、ブランドの本質を理解しようと思いました。

夜遅くまで勉強したり、実験を続けたりすることが多く、その間、母が電話で何時間も励ましてくれました。そのおかげで大きな進歩を感じることができましたし、母には本当に感謝しています。誰よりも私の努力を見守ってくれている存在です。

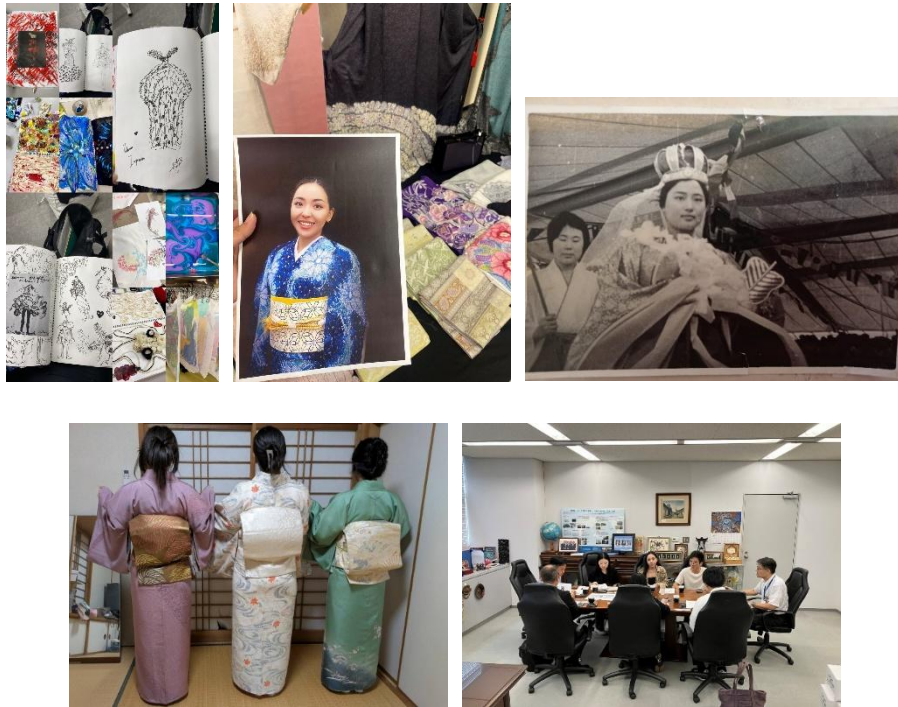
今月は、センターから新聞社のインタビューに招待していただきました。内容は、今年県費生として経験したことや、祖父母のボリビアへの移住についてです。そのため、祖母に昔の話をたくさん聞きました。中でも印象に残っているのは、祖母が日本からボリビアへ向かう船の中で行われた美人コンテストで“女王”に選ばれたという思い出です。祖母にとって、とても大切な記憶の一つだと思います。

最近急に寒くなってきました。まだ秋なのに、もう冬のように感じます。香ちゃんとタミちゃんと一緒に、着物の着付けのお稽古も始まりました。将来、ボリビアで日本舞踊をしている方々に着付けを教えられるように、しっかり練習しています。

また、大瀧さんと一緒に絞り染めの布の展示会にも行きました。いくつかの絞り技法を体験させていただき、作業をしながら技法の特徴や、なぜ現在では絞り染めの布が高価なのかについても説明を受けました。それは、今では主にご高齢の職人さんたちが受け継いでおり、年々その数が減っているからだそうです。しかも、新しく習得するには特別な才能が必要で、誰にでもできるわけではないとのことでした。この話を聞いてとても興味を持ち、いつか京都に行って職人さんたちのお話を直接伺ってみたいと思いました。それぞれの技法にはきっと深い物語があるはずです。

今月は本当に学びの多い一か月でした。大変なことも多かったですが、その分、得るものも大きく、一つ一つの経験が私にとってかけがえのない時間になりました。

大瀧さんには、いつもお忙しい中、着物の着付けを優しく教えてくださったり、布の展示会に招いてくださったりして、本当に感謝しています。心からありがとうございました。



11月

感情にあふれた一か月、、、

世界大会では、受付のお手伝いや通訳、そして各国から来た方々との交流など、さまざまな活動に参加させていただきました。各国の青年代表の方々とも出会うことができ、本当に楽しくて、まるで何年も前から友達だったかのような不思議な感覚になりました。そのつながりはとても温かく、心地よいものでした。

また、ボリビア県人会の皆さんに再会できたことも、とても懐かしく、まるで家族に再び会えたような気持ちになりました。今回の世界大会は、再会の場であり、新しい出会いの場でもあり、さまざまな国の文化に触れ、多くの方々の温かい気持ちを受け取る貴重な機会でした。アルゼンチン、ペルー、メキシコ、コロンビアの県人会の皆様には、特に親切にいただき、心から感謝しています。最後の別れは少し寂しかったですが、それぞれの国でまた必ず再会しようと約束しました。

また、世界大会が始まる直前には、日本舞踊のグループ発表もありました。観客の皆さんに喜んでいただけたとのことで、結果にとっても満足しています。

さらに、この忙しい中で大学のプロジェクト発表もあり、東京から著名なデザイナーの方が来て、学生一人ひとりの作品を見ていただきました。お褒めの言葉とともに、貴重なアドバイスや指摘もいただき、今後の成長のためにしっかりと受け止め、考えています。

また別の週末には、ボリビア県人会とハワイ県人会の皆さんのために舞踊の発表をしました。家族的な雰囲気のある昼食会だったので、これまで学んできたことを少しでもお見せできてよかったです。その日の朝には茶道のお稽古もあり、とても忙しく、正直かなり疲れた一日でした。

それでも、この忙しさの中で、私の誕生日、兄の誕生日、そして同じくボリビア出身の友人の誕生日を、大濠公園でお祝いしました。銀杏の葉や紅葉した木々を眺めながら過ごした午後は、とても穏やかで心温まる時間でした。寒さがありますが、日本の秋は景色が本当に美しく、今では一番好きな季節になりました。

最後に、柿狩りのイベントにも参加しました。柿の木を見るのは初めてだったので、とてもワクワクしました。私は柿が大好きなのですが、ボリビアでは生産量が少ないため、ここまでたくさん食べることはできません。日本でその体験ができて、とても嬉しかったです。

振り返ると、この一年の中でも特に大好きな一か月になりました。このような素晴らしい経験を与えてくださったすべての方々に、心から感謝しています。



12月

今月は、大学内外でさまざまな活動に参加する機会がありました。

月の初めには、大瀧さんや他の皆さんと一緒に、うきは市で着物散策をしました。

秋の景色を、色づく葉を通して眺める時間はとても美しく、心に残るひとときでした。

その後、茶道の活動があり、着物を着て、家族会のお客様のためにお茶を点てる経験をしました。

茶道を通して、日本文化をより深く学ぶことができ、そこに込められた規律、忍耐、そしてしなやかな強さを改めて感じることができました。

とても貴重で、普段とは少し違った学びのある体験でした。

また、大瀧さんと一緒に太宰府へ行き、久留米絣を扱う布屋さんを訪れました。

その美しい布を見ながら、「いつか自分の子どもたちに、久留米絣で作ったテディベアをプレゼントしたいです」

とお店の方にお話したことが、印象に残っています。

さらに、FOSAのウィンターショーにて日本舞踊を踊り、今年一年で学んだことをお客様の前で披露する機会がありました。

このときは「紅葉の橋」を踊りました。

とても緊張しましたが、無事に踊り終えることができ、本当にほっとしました。

そして最後に、後期のプロジェクト発表があり、複数の先生方にそれぞれの学生の作品を講評していただきました。

発表直前までデザインの細かい修正をしていたため、楽しさと同時に少し焦りもありましたが、最終的には満足のいく結果となり、先生方からも前向きで温かい評価をいただくことができ、とても嬉しく思っています。

今月は忙しくもありましたが、心に残る楽しいひと月でした。



メキシコ福岡県人会 ロサス フェルナンデス セシリア 恵み

九州大学大学院
芸術工学府

10 月

皆様へ

お疲れ様です。ロサス恵美です。

以下、10月の活動報告をさせていただきます。

この数週間、夏の終わりを迎えるにあたって、他の県費生や家族会の皆さんと一緒に、さまざまな交流活動を行いました。

まず、皆さんからタコスパーティーの企画とメキシコ料理の調理をお願いされました。みんなのために手作りのトルティーヤを用意し、それぞれ好みの具材でタコスを作って楽しみました。まさにメキシコの味があふれる楽しい日々でした。

また、とても素敵な体験として、丸尾さんご家族にお誘いいただき、稲やみかんの畑を見学させていただきました。田植えや収穫の方法を教えてください、お米は年に一度収穫されると伺いました。見学の途中では大きなクモをたくさん見かけたり、ご家族が育てた作物を試食させていただいたりもしました。

さらに、体育の日には、みんなでバーベキューをして、たくさんの野菜やグリル料理をいただきました。どれもとても美味しかったです！

そして、夏の締めくくりとして、季節の最後の花火を見ることができました。もうすぐ寒くなる前に、とても良い思い出になりました。

授業が始まったばかりの頃の写真も添付します。久しぶりにクラスメートと再会し、新しい担当の先生にもお会いでき、とても嬉しかったです。再び学校生活を始められることを心から楽しんでいます。

最後に、いつも優しく迎えてくださる丸尾さんご家族に心より感謝申し上げます。そして、皆様にもご覧いただきありがとうございました。

ロサス恵美



11 月

皆様へ

お疲れ様です。ロサス恵美です。

以下、11 月の活動報告をさせていただきます。

皆さま、こんにちは。本日は、日本で行われた世界大会についての報告と、今月私が参加した活動のまとめを共有させていただきます。

初日は、福岡県海外家族会主催のウェルカムパーティーが行われました。参加者の皆さんと交流し、県費留学生として自己紹介をしたり、今回の大会に関わった方々と知り合う良い機会となりました。

2 日目には、記念式典とウェルカムレセプションがあり、世界各地の県人会の代表が紹介されました。その際、メキシコ県人会会長が海外県人会を代表して知事と登壇している姿を見て、私たちにとってとても特別で嬉しい瞬間となりました。

翌日は、ユースミーティングとユースエクスチェンジミーティングが行われ、世界中の県人会の若者たちと交流しました。さまざまな活動を通して仲を深めたり、互いの国について理解を深めたりすることができました。私は、メキシコの美しさ、明るさ、そして色鮮やかな文化について発表する機会をいただきました。

その後、福岡県内の 4 つの市を巡るツアーが行われ、地域についてさらに知ることができました。

最後は、国際県人会フェアが開催され、各国の音楽や文化に触れることができました。マリアッチの演奏やメキシコ料理もあり、福岡で母国の文化を見ることができてとても嬉しかったです。

夜にはフェアウェルパーティーが開かれ、連絡先を交換したり写真を撮ったりしながら、皆で食事を楽しみました。最後は伝統的な炭坑節を踊り、素敵な締めくりとなりました。

大会翌日には、12月に家族会の皆さんと行うお茶会のための、最後の練習に参加しました。とても大切な準備となりました。

そして月末には、季節の果物である柿の収穫体験を行いました。甘くておいしい柿と、オレンジ色に染まった木々がとても美しく、素晴らしい時間となりました。少しですが写真も共有いたします。

ご覧いただき、ありがとうございました。



12月

皆様へ

お疲れ様です。ロサス恵美です。

以下、12月の活動報告をさせていただきます。

12月は行事や家族との時間が多い月で、約8か月ぶりに妹と再会することができました。距離や留学という環境の中で、長い間ゆっくり一緒に過ごすことができていなかったため、今回の再会はとても貴重な時間となりました。

妹の滞在中は、日常を共に過ごすだけでなく、九州各地を巡る旅にも出かけ、互いに支え合いながら多くの思い出を作ることができました。今回の投稿では、その際に撮影した写真を共有しています。

旅の計画には時間を要し、平日は授業を受け、週末に一緒に旅行をする形でスケジュールを調整しました。

最初に訪れたのは熊本県で、熊本城、県立博物館、現代美術館など、文化・芸術に触れる場所を中心に巡りました。翌日は、上色見熊野座神社、阿蘇山の火口、草千里での馬との出会い、黒川温泉郷など、熊本の自然を満喫しました。

次に訪れたのは鹿児島市で、桜島を望む長島美術館や水族館を見学し、翌日には砂むし温泉で有名な指宿にも足を運びました。

三つ目の旅先は宮崎県です。自然と海、食に恵まれた地域で、名物のチキン南蛮を味わい、古墳時代の埴輪（はにわ）のテラコッタ彫刻が並ぶ公園や、宮崎県総合博物館を訪れました。

最後は大分県の別府市です。7つある有名な「地獄めぐり」を見学し、色鮮やかで高温の温泉を体感しました。また、市内を一望できる温泉や、高崎山の猿公園にも訪れました。

以上が12月の主な活動内容となります。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。



南加福岡県人会

長谷川 エヴァン 翔太

九州大学

工学部

10 月

10 月はだんだん涼しくなってきた、秋らしい気候を感じる月でした。外に出かけるのが気持ちよくて、友だちと大濠公園に行って紅葉を見ながら散歩しました。池に映る景色がすごくきれいで、写真をたくさん撮りました。あと、建築のセミナーにも参加して、2 日間一緒に作業をしました。普段できないような体験ができて、とても勉強になりました。さらに、バレーボールサークルのみんなとバーベキューもしました。久しぶりにみんなで集まって、食べたり話したりしながら楽しい時間を過ごしました。大学の授業も忙しかったけど、グループ発表の準備をみんなで頑張って乗り切りました。週末にはハロウィンイベントにも行って、仮装した人たちを見ながら楽しみました。勉強も遊びもどちらも充実した、あっという間の 10 月でした。



11 月

11 月はイベントが盛りだくさんで、とても充実した月になりました。月初めには学校の学祭に参加し、学生たちが出していた屋台をまわったり、音楽ステージを見たりして、活気ある雰囲気を楽しみました。その後、糸島の牡蠣小屋にも行き、新鮮な牡蠣を味わって贅沢な時間を過ごしました。中旬には福岡県人会世界大会が開催され、世界各地から多くのメンバーが集まり、5 日間さまざまな交流を通して貴重な経験ができました。さらに、時間ができたので丸尾家を訪れ、約 2 トンのみかん収穫を手伝いました。作業後には温泉にも連れて行っていただき、心も体も癒される素敵な体験になりました。全体を通して学びと出会いが多い、思い出深い 11 月でした。



12月

12月は、日本文化やスポーツ、仲間との交流を通して、多くの思い出を作ることができた充実した一か月でした。月初めには、大濠公園で着物を着る機会があり、日本庭園と茶室を訪れました。庭園の落ち着いた雰囲気の中で、来客の方々にお茶を点てる体験をし、少し緊張しながらも日本の伝統文化に深く触れることができ、とても楽しく印象に残っています。

その後、バレーボール部の大会に参加しました。この大会は約10時間と長丁場でしたが、チームメイトと最後まで全力で戦い、結果は優勝できなかったものの、達成感と学びの多い一日となりました。中旬には久留米市草野町を訪れ、伝統的な餅つき祭りに参加しました。地域の方々と一緒に餅をつき、日本の年末らしい行事を体験できたことがとても嬉しかったです。

さらに、友人のかおりさんと一緒に弓道の大会にも出場しました。まだ経験は浅いですが、緊張感のある雰囲気の中で競技できたことは貴重な経験でした。クリスマスイブには寮のメンバーと一緒にピザを食べ、温かく楽しい時間を過ごしました。全体を通して、12月は挑戦と交流に満ちた、心に残る月でした。

